

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

八尾市立病院では、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究課題名 (公開用課題名)	不安の高い社会状況における最適な診療体制を構築するための、新型コロナウイルス感染症の流行が食物アレルギーを中心としたアレルギー疾患を持つ患児とその保護者に与えた影響についてのアンケート調査
研究機関代表研究者 所属・氏名	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター
研究概要 (意義、目的、方法等)	<p>新型コロナウイルス流行が小児アレルギー疾患を持つ患者とその保護者に与えた心身への影響と流行下でアレルギー診療に望むことを保護者へのアンケート調査により明らかにする。それにより今後新たなウイルスのパンデミックや社会の不安が高くなる状況が起きた時に、アレルギー疾患の患者への影響をいち早く予測でき、速やかな対応や情報発信をするのに役立つ情報を得る。</p> <p>大阪府、兵庫県、奈良県における小児アレルギー疾患に精通する医師が診療する施設に、アレルギー疾患にて、定期的に外来に通院している0～15歳の患者の保護者を対象とする無記名のアンケート調査を行う。</p> <p>アンケートは、選択式および自由記載の組み合わせで、大きく分けて3部で構成される。①新型コロナウイルス流行中、特に2020年3月2日から5月21日までの緊急事態宣言中を中心とした期間に受けた影響に関連することとそのとき診療に臨むこと②患者のアレルギー疾患などの基本情報、③不安尺度(State-Trait Anxiety Inventory, STAI)である。得られた結果を集計および解析し、全体の傾向を把握するとともに、年齢、合併アレルギー疾患、地域、病院、不安尺度の点数によりサブ解析も行う。</p>
研究実施期間	八尾市立病院臨床研究審査委員会承認後から2021年(令和3年)9月
研究対象者 (研究対象者が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	アレルギー疾患にて、定期的に外来に通院している0～15歳の患者の保護者の方
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者等が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。以下の問い合わせ先にご連絡ください。

個人情報の取扱い	無記名のため質問票の集計や解析過程で個人が特定されることは無い。データの保存は当院では紙媒体または、ネットワークから切り離された電子媒体にて鍵のかかる保管庫に保管され、時期が来たら適切に廃棄します。
個人情報の開示に係る手続き	試料・情報が、他の研究への使用など、現時点では特定されない将来の研究のために用いられる可能性がある。その際には改めて研究計画を作成し倫理審査委員会承認の上、これを利用します。
問合せ先	八尾市立病院 診療科：小児科 担 当：濱田 匡章 TEL : 072-922-0881 (代表)

以上